

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 鴨生の里

作成日: 平成 29 年 12 月 29 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	7	運営に関する利用者、家族等意見の反映	家族同士のコミュニケーションの機会を設けることで悩みや課題を共有し、利用者を職員と家族で支え合う環境作りを行う。家族のニーズを把握して、利用者の介護サービスやホームの運営に反映させていく。	一年を通して行事を行っており、クリスマス会だけでなく他の行事にも多くの家族に参加して頂くようにする。面会時だけでなく、家族会を兼ねた行事を通して家族からの意見・要望を聞き取り、家族と職員で情報を共有し対応を行っていく。	12ヶ月
2	3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議に行政職員・自治会・民生委員が参加しているが、参加者の発言内容等の記録がないので、記録の充実を図り、参加委員の意見や要望をホーム運営に取り組んでいく。	運営推進会議がホーム運営だけでなく、参加委員にとっても有益な会議となるように取り組んでいく。参加者と協力して地域密着型グループホームとしての介護技術や、認知症介護の知識を地域に貢献できる支援を目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。